

院内助産のお知らせ

院内助産とは？

院内助産とは、助産師が主に出産にむけて援助させて頂くシステムです。私たち助産師は、妊産婦・家族の思いに寄り添った看護を提供し、出産への満足と家族の繋がり向上を目指しています。

安全で快適な妊娠・出産・産後を過ごせるよう医師と連携して助産師が妊娠期からサポートさせて頂きます。

助産師がさせていただく事とは？

1. 安全でスムーズな出産に向けての健康管理の支援
2. 希望されるバースプランへの助言
3. 出産の際、産む力を最大限に引き出す支援
4. 母子の安全のための異常の早期発見
5. 出産の振り返りと、産後の授乳や育児への支援



院内助産の対象者とは？

(妊娠 22 週以降、当センターでの妊婦健診が継続して受けられる方)

1. 妊娠 37 週 0 日から 40 週 6 日のお産である
2. 妊婦健診に定期的に受診され、妊娠経過が順調である
3. 現在治療中の病気がなく、これまでの妊娠・出産に異常がない
4. お腹の赤ちゃんが 1 人であり、頭位で経膈分娩が可能と産科医師に診断されている
5. 妊婦本人の同意がある
6. 夫もしくは家人の同意がある

院内助産については、本館 8 A 病棟助産師まで気軽にお問い合わせ下さい。

新しい家族の誕生を、院内助産の温かい家庭的な雰囲気でもかえてみませんか？

